



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

観光による持続可能な地域振興

安島 博幸 (やすじま ひろゆき)

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授



○ 登録者情報

所在地

埼玉県新座市

略歴



1973年 東京工業大学社会工学科卒、株式会社ラック計画研究所入社
1982年 東京工業大学社会工学科助手
1984年 工学博士(東京工業大学)
1987年 金沢工業大学建築学科助教授
1991年 金沢市企画課まちづくり専門員(嘱託)
1995年 立教大学社会学部観光学科教授
1998年 立教大学観光学部観光学科教授
2007年 (財)日本地域開発センター・地域づくりアドバイザー
2008年 日本観光研究学会会長(~2010)
2009年 UR都市機構・都市再生アドバイザー
2010年 日本観光研究学会評議員

著書・論文等

観光学入門(2001年 有斐閣)
アエラムック・観光学がわかる(2002年 朝日新聞社)
観光まちづくりのエンジニアリング(2009年 学芸出版社)
観光学全集 第1巻 観光学の基礎(2009年 原書房)
これで納得! 集落再生(2010年 ぎょうせい)

○ 観光による持続可能な地域振興

取組の内容

研究者としての専門領域は、観光地、リゾートの基礎的な研究と地域計画の方法を研究対象としています。計画の研究は人間の研究でもあり、既存の観光計画学の方法ばかりでなく、哲学、歴史学、文化人類学、記号論などの方法からのアプローチによってより本質的な探求が必要です。これらの研究を通じて持続可能な観光地経営に貢献していきたいと考えています。現在、関心を持って取り組んでいる分野は観光地・リゾート地域の形成発展過程、グリーンツーリズム、エコツーリズムなどの新しい観光による観光地計画、田園風景などを含む観光地景観などです。

これまで、北陸地方、石川県、金沢市、東京都、台東区浅草地域、埼玉県、飯山市、川越市、新座市、熱海市など多くの地域の観光基本計画、景観計画、温泉地再生計画などに、主として委員会を通じて関わってきました。

また、近年観光地経営に関わる人材育成を手がけており、2010年度より立教大学大学院において、社会人も受講できる「観光地経営専門家育成プログラム」を開講します。地方での観光地経営人材の養成にも関わっています(広島市、埼玉県)。



立教大学観光地経営専門家育成プログラムの実証授業風景



飯山市のウォーキングを中心とした観光振興事業



金沢百万石まつりの改革

ひとことPR

大学の研究者ですので、自ら事業を行ったり、指導した実績はありませんが、私の専門としている観光や観光地は、他の産業や地域とは、異なることも多く、気づかなかつたり、間違いを犯しやすいこともしばしばあります。このような点について、研究を通じた持続可能な観光地経営の知見をお話できればと考えております。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	11	その他
○	6	観光振興・交流		

関連ホームページ

立教大学観光学部	http://www.rikkyo.ac.jp/academics/undergraduate/tourism/
----------	---

連絡先

メールアドレス	yasujima[アットマーク]ja2.so-net.ne.jp	その他
---------	----------------------------------	-----

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る